



第30回

大阪市大における医療連携

Face-To-Faceの会



日時:平成28年2月20日(土)15時~17時

会場:大阪市立大学医学部附属病院 5階講堂 大阪市阿倍野区旭町1-5-7

※17時より6階 レストラン「ロイヤル」にて情報交換会を開催いたします。(参加費無料)

総合司会

呼吸器内科
教授 平田 一人



症例呈示座長

小児科・新生児科
教授 新宅 治夫



ミニレクチャー座長

総合診療センター
教授 首藤 太一



情報提供

アステラス製薬 担当者

症例呈示

症例呈示では、市大病院の注目いただきたい取り組みや症例をご紹介します。

「がん性腹膜炎が疑われ紹介を受けた腹水貯留の1例」

大阪市立大学医学部附属病院 女性診療科 講師 市村 友季

「インスリンポンプ療法、SAP療法(持続血糖モニタリング:CGM+インスリンポンプ)を用いて血糖コントロールを行った1型糖尿病男児の1例」

大阪市立大学医学部附属病院 小児科新生児科 病院講師 広瀬 正和



ミニレクチャー

ミニレクチャーでは、市大病院で行っている最先端医療等をご紹介します。

「気づくことから始まる心臓外科治療:低侵襲にむかって」

大阪市立大学医学部附属病院 心臓血管外科 教授 柴田 利彦



※本会は、大阪府医師会生涯研修システム(2単位)として認定されております。

共催 大阪市立大学医学部医師会
大阪市立大学医学部附属病院
阿倍野区医師会 住之江区医師会 住吉区医師会
西成区医師会 東住吉区医師会 平野区医師会
浪速区医師会 アステラス製薬

問合せ先:大阪市立大学医学部附属病院 患者総合支援センター
TEL:06-6645-2857

次回開催のお知らせ 第31回Face-To-Faceの会
平成28年6月 於:大阪市立大学医学部附属病院 5階講堂